



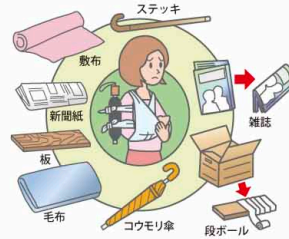
## 応急手当の方法

万一、負傷してしまったら、または負傷した人に出会ったら応急手当を実施し、周囲の人と協力し合い、病院や救護所への搬送手段を講じましょう。応急手当は日ごろから練習しておき、しっかり身につけておきましょう。

### 骨折の時の手当

傷があるときはまずその手当をします。骨折部に副木をあて、副木が動かないようにして骨折部の両側の関節も固定します。

骨折したときにちょうど良い副木があるとは限りません。身の回りで利用できるものを見つけておきましょう。



### ガラス片が刺さったとき

無理に抜かないで、動かないように固定する。



### 止血法

#### 直接圧迫止血法

出血しているところに直接ハンカチやガーゼなどで強く圧迫します。



#### 間接圧迫止血法

脈の触れるところを強く圧迫し、その部位より先の血流を遮断します。



## 消火器の使い方

炎から3m以上離れましょう。

1 安全ピンを引き抜く。

2 ホースを火元に向ける。

3 レバーを強く握り、火の根元をほうきで掃くように放射。



## AED (自動体外式除細動器) の使い方

救急車が到着するまでの数分間が生死を左右します。

1 電源を入れる。

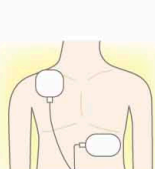
(ふたを開けると電源が入る機種もある)



3 AEDが自動的に心電図を解析する。

(解析ボタンを押すことが必要な機種もある)

2 電極パッドを胸部に貼る。



4 AEDから除細動の指示が出たら、除細動ボタンを押す。

(除細動【ショック】ボタンを押すときは、必ず傷病者から離れてください)



- AEDは心臓の心室細動のときに心臓に電気ショックを与えて正常にもどす装置です。
- 資格なしで、誰でも使えます。(市が管理している施設以外に、駅・大型商業施設等にも設置されています)